

数字で学ぶ

## 男女共同参画教室

# 48.3%

(平成28年度男女共同参画に関する県民意識調査より)

この数字は、平成28年度に県が実施した男女共同参画に関する県民意識調査で「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」という**固定的性別役割分担意識**の考え方に「反対」、「どちらか」というと反対」と回答した人の割合です。今回の調査でこの性別による役割分担について、否定する割合(48.3%)が肯定する割合(45.8%)を初めて上回り、意識が変わりつつあることがわかります。

家事が得意な男性やリーダーシップがある女性がいるように、長所や能力は性別にかかわらず一人ひとり違います。性別で役割を決めるのではなく、職場・家庭・地域など社会のあらゆる分野で、男女がともに個性や能力を発揮できるようにしていきましょう。